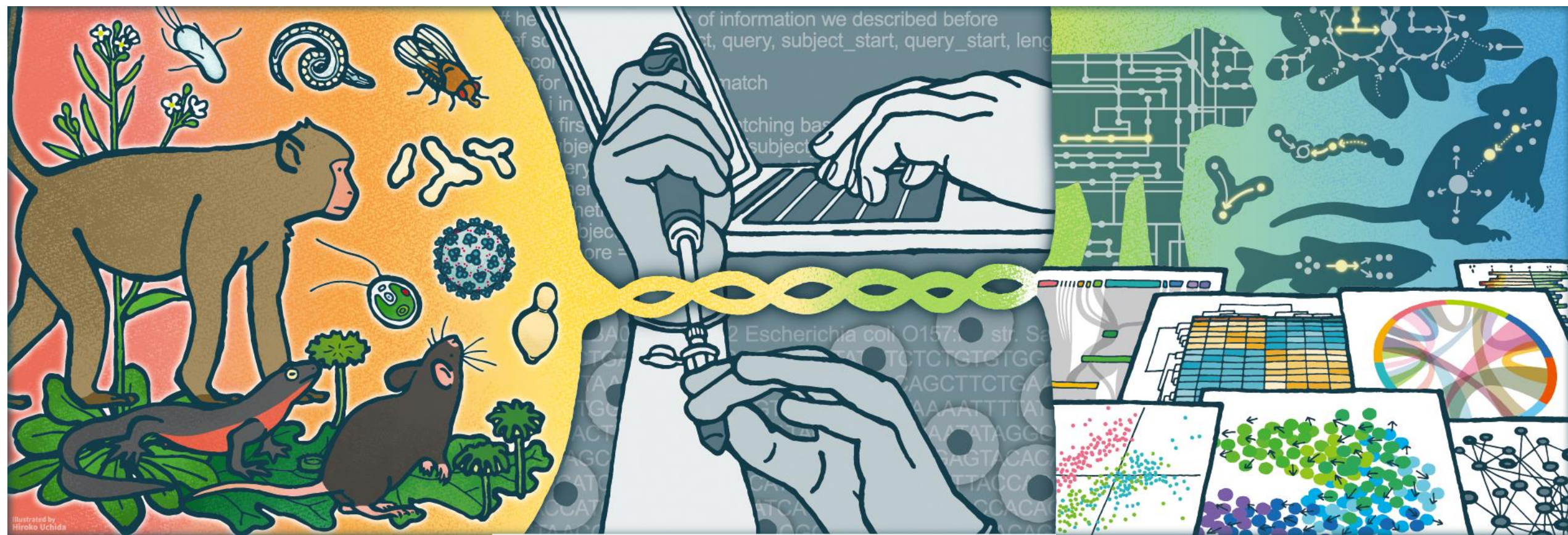


附属生命情報解析教育センター(2023年4月～)

Center for Living Systems Information Science (CeLiSIS)

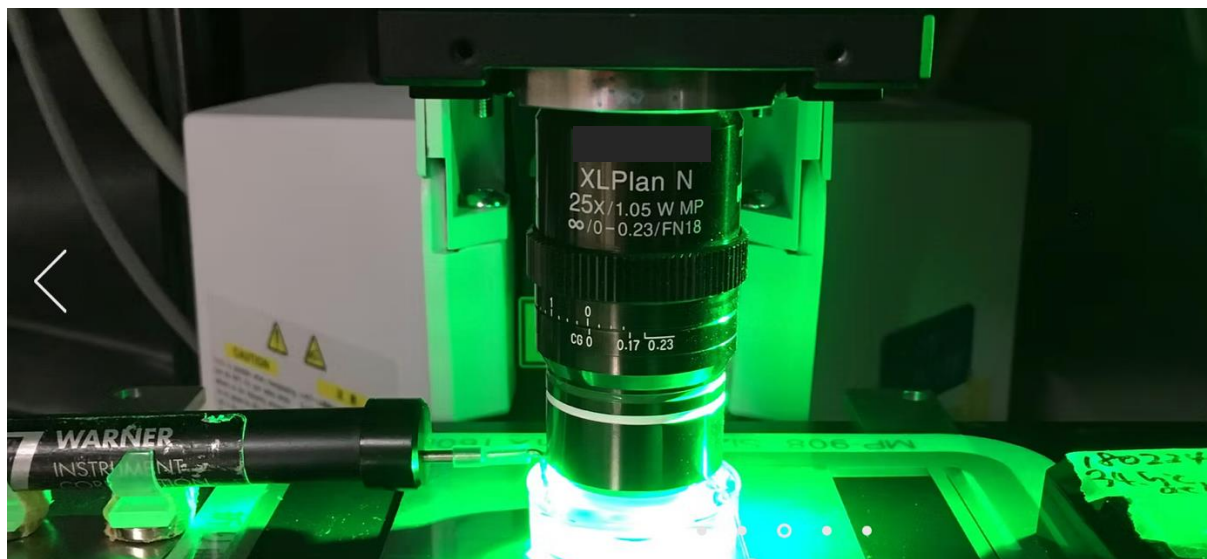
理念：データ駆動型生命科学を牽引する人材(「リアル二刀流」)の全学的育成



附属生命情報解析教育センター(2023年4月～) Center for Living Systems Information Science (CeLiSIS)

理念：データ駆動型生命科学を牽引する人材(「リアル二刀流」)の全学的育成

沿革：附属生命動態研究センター(2018年～2023年)を発展的に改組



センター長 松田道行教授(現名誉教授)

最先端顕微鏡技術を柱とし、理論と実験の両分野の研究者が協力して生命現象のシステムの理解を目指す

附属生命情報解析教育センター(2023年4月～)

Center for Living Systems Information Science (CeLiSIS)

理念：データ駆動型生命科学を牽引する人材(「リアル二刀流」)の全学的育成

沿革：附属生命動態研究センター(2018年～2023年)を発展的に改組

活動方針：学内教育リソースの体系化と、コースワークや共同研究を通じた
全学的な教育機能の強化(学内ネットワーキング)

パートナー：国際高等教育院 附属データ科学イノベーション教育研究センター (CIREDS)

実績1：大学院横断教育科目(演習形式のベーシックコース)

「実験系生物学者向けの数理・統計・計算生物学入門」(統計・情報・データ科学系)

担当教員：今吉格教授、他5名

「ゲノム生命科学特論」(自然科学系)

担当教員：山野隆志准教授、他9名



令和6年度「ゲノム生命科学特論」実施風景
受講生それぞれが化学研究所のスーパーコンピューターにアクセスして生データを解析中

実績2: キックオフシンポジウムでの招待講演(2024年6月)

「海洋低次生態系におけるウイルス駆動の時計仕掛けの解明に向けて」

吉田 天士 先生(農学研究科 応用生物学専攻 教授)

「オミクスデータが切り拓く海洋微生物生態系の最前線」

緒方 博之 先生(化学研究所 附属バイオインフォマティクスセンター 教授)

実績3: CeLiSIS 共同研究促進経費採択課題と代表者(2024年9月)

「機械学習を用いた CAR-T 細胞の作成プロセスの改良」

岡田 大瑚 先生(医学研究科 附属ゲノム医学センター 助教)

「Uncovering and modeling the bioelectrical heartbeat of bacterial biofilms」

ROBERT, Martin 先生(薬学研究科 創発医薬科学専攻 特定准教授)

「巻貝類における笠型進化の遺伝的背景の解明」

堺 俊之 先生(農学研究科 応用生物学専攻 助教)

附属生命情報解析教育センター(2023年4月～) Center for Living Systems Information Science (CeLiSIS)

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

来年度への展望：大学院横断教育科目「先端生命科学特論」開講

目的：情報科学関連分野の専門家との協働を通じて自身の研究を発展させる能力の養成

講師：中村 保一 先生（遺伝研 教授；ゲノムインフォマティクス、データベース）

島村 徹平 先生（東京科学大 教授；機械学習など AI 関連）

藤澤 茂義 先生（理研 チームリーダー；システム神経生理学）

杉本 慶子 先生（理研 チームリーダー；植物科学）

担当教員：今吉格教授、東樹宏和教授、青木一洋教授、西川星也特定講師（以上 CeLiSIS）